

15 (株)コムテック>導入先:宮崎市畜産農家【宮崎県】

IT技術を活用した牛の発情発見装置による畜産農家の経営安定

概要

宮崎市の畜産農家より牛の発情発見装置の開発の相談を受けたことを契機とし、(株)コムテックが歩数計型発情発見システム「牛歩」を開発。電話回線を利用することにより、24時間リアルタイム一箇所での繁殖管理が可能。発情の見逃しをなくし、生産率の向上による1年1産が可能。検証、製品開発実証に至るまで、宮崎県畜産試験場や大学等の畜産関係機関と密接に連携して開発した。

出典：経済産業省 農商工連携88選より http://www.meti.go.jp/seisaku/local_economy/88/kakusya81.html

16 (株)エルム>導入先:農業・畜産・水産分野の第一次産業【鹿児島県】

第一次産業分野のニーズにマッチした省力化装置システム開発の展開

概要

技術力を背景とした研究開発型企業の(株)エルム(鹿児島県南さつま市)は、鹿児島県及び九州の主力産業である第一次産業に着目。農業、水産、畜産分野の競争力強化を図るとともに、デファクト・スタンダードを満足する製品開発を目指して、開発目的に応じた産学官の連携体を構築。生産地の声を反映した省力化設備を数多く開発し、同分野の生産性向上及び同分野の多様なイノベーションに貢献している。

出典：経済産業省 農商工連携88選より http://www.meti.go.jp/seisaku/local_economy/88/kakusya86.html

17 そうえん農場【新潟県】

作業記録のデジタル化により、圃場管理範囲が拡大し生産量増加

概要

新潟県新発田市加治川地区にある「そうえん農場」は、クラウドを活用した農業支援システムの実証実験に、モニター農家として参加。システム開発にはウォーターセル(株)の農業支援システム「アグリノート」を活用。スマートフォン・タブレットを用いて農作業を記録し、作業記録がデジタル化された結果、委託地など管理できる圃場が拡大し生産量が増加した。

出典：経済産業省IT経営ポータル(中小企業IT経営力認定企業)

そうえん農場 <http://www.shimojo.tv/>
〒959-2411 新潟県新発田市横岡1910-1

18 (有)とまとランドいわき【福島県】

安全で効率的な生産方法で、地域の農業の活性化に貢献

概要

コンピュータ制御により常にトマトを最適な環境で栽培する、日本では数少ないオランダ式の大型温室生産施設を導入。一年を通じて低農薬で栄養価の高いトマトの生産が可能。販売方法の工夫や農産物の加工・ブランド化で、地域の活性化にも貢献。地域の子供たちの社会科見学や、インターンシップを通じて農業体験・収穫体験、研修生を積極的に受け入れるなど、若手農業社の育成にも尽力している。 出典：中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者300選 2014年版」

有限会社とまとランドいわき
〒979-0214 福島県いわき市四倉町長友字深町30 Tel.0246-66-8630/Fax.0246-66-8640

19 ウォーターセル(株)>導入先:全国の大規模農家【全国】

クラウドを活用した農業支援システム「アグリノート」で、農家の経営経営力を向上

概要

農業向けアプリ「アグリノート」を開発。スマートフォン・タブレットを用いて農作業の現場で素早く正確に作業記録や生育記録にアクセス・入力することが可能となった結果、「記憶から記録」へ農業のあり方を変えた。「農業情報の管理・活用」という農家が抱える課題をITで解決し、アグリノートを活用している農家は経営力が向上しており、農業の競争強化に繋がっている。

出典：中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者300選 2014年版」

ウォーターセル株式会社 <http://water-cell.jp/>
〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口2-13-11 Tel.・Fax.025-245-7766